

(法第28条第1項関係様式)

令和7年事業報告書

令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

(法人の名称： 特定非営利活動法人 J A Z Z Y D O G L I F E)

(1) 放棄された動物の保護並びに新しい飼い主を探す活動

本年度は、前年度3月に長野県内の社会福祉法人より相談を受け受け入れた14歳の大型犬1頭について、著しく痩せた状態であったため、継続的な医療及び生活ケアを実施しました。その結果、里親募集が可能な状態まで回復しました。

また、6月には熊本県の保護団体より猟犬1頭、7月には神奈川県個人活動者より柴犬1頭、11月には長野県伊那保健所に収容された若齢の猟犬1頭、12月には長和町役場より孤独死に伴い飼養継続が困難となった豆柴1頭、3月には千葉県の多頭飼育崩壊及び廃業したブリーダーから大型犬4頭を受け入れ、合計8頭の保護を行いました。

受け入れ後は、医療・衛生管理や社会化トレーニングを実施し、里親募集を行った結果、2頭を新たな飼い主へ譲渡することができました。引き続き里親募集を継続し、適正な譲渡につなげていきます。

加えて、前年度より開設している能登半島地震被災者支援として、被災により一時的な飼養継続が困難となった犬を受け入れる「犬の避難所」を継続運営しています。本年度末時点で2頭を継続預かり中です。

自然災害発生時においても、「動物は家族」であるという考えのもと、やむを得ない放棄を防ぐ仕組みづくりを進め、「大切な命を放棄しない・させない社会づくり」という当法人の理念実現を目指すとともに、被災者支援の一助となるよう取り組みました。

(2) 動物愛護・福祉・適正飼養の普及啓発に関する活動

動物愛護及び適正飼養の普及啓発活動として、雑誌「CUUN」において毎月連載を行い、放棄される猟犬問題、高齢飼育者による飼育放棄問題、ペット防災等について情報発信を実施しました。

また、保護犬譲渡活動として、以下の譲渡会へ参加しました。

【譲渡会参加】

- ・綿半（ウェルネスライフガーデン佐久中央店）譲渡会 6月21日、7月19日、9月20日、10月18日、11月15日
- ・軽井沢ゆずはCAFE 譲渡会 6月29日
- ・new paw 譲渡会 10月19日

ペット防災啓発活動として、８月３０日に上田市防災訓練、９月２４日に長和町長久保地区防災訓練へ参加し、ペット同行避難及び災害時対策に関するパネル展示を実施しました。

さらに、９月２６日には仙台 ECO 動物海洋専門学校ペットマネジメント&ホスピタリー専攻２・３年生が当法人施設を訪問し、シェルター見学及び保護犬の世話体験を通じて、犬を取り巻く社会課題について学ぶ機会を提供しました。

また、２月２３日に長野県及び上田市主催「人と猫の問題について考えるフォーラム」に参加し、多頭飼育問題や飼養困難事例等について理解を深めました。

２月２４日には社会福祉法人長野県社会福祉協議会主催「社会福祉と動物福祉の連携のための研修会」に参加し、福祉分野と連携した支援体制の構築や、動物飼養問題の早期発見・予防について学び、今後の活動への活用を図りました。

このほか、一般社団法人パウリブプラスと連携し、ペット防災活動へ協力しました。

また、当法人は令和６年８月２１日に認定 NPO 法人として認定を受けました。今後も適正な法人運営に努めるとともに、活動基盤の強化を図りながら、動物福祉及び地域課題の解決に取り組んでまいります。

２ 事業の実施に関する事項

(１) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の予定人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位: 千円)
放棄された動物の保護並びに新しい飼い主を探す支援事業	放棄された動物を引き取り、必要な医療処置と家庭で暮らす練習を行い、新しい飼い主に譲渡するまで適正飼養し管理する施設運営と災害時の犬の避難所運営。	(A) 通年 (B) 法人事業所、民間施設 (C) ９人	(D) 長野県を中心に動物保護活動や災害時のボランティアに関心のある市民 (E) 不特定多数	3496
	ホームページや SNS にて保護動物や里親募集の情報発信を行いました。犬の避難所発信では犬たちの様子や被災者の現状を発信。	(A) 通年 (B) 法人事業所 (C) ５人	(D) 長野県を中心に動物保護活動や災害ボランティアに関心のある市民 (E) 不特定多数	
	譲渡会の参加	(A) ７回 (B) 公共施設、民間施設 (C) ５人	(D) 長野県を中心に保護動物を迎えたい市民 (E) 不特定多数	

動物愛護・福祉・適正飼養の普及啓発に関する事業	パネルによる啓発活動。	(A) 9回 (B) 動物病院、企業等の店頭、イベント (C) 5人	(D) 長野県を中心に動物保護活動のある市民、ない市民 (E) 不特定多数	50
	動物愛護・福祉・適正飼養に関するスライドを発信	(A) 6回 (B) 法人事務所、民間施設 (C) 5人	(D) 長野県を中心に犬に興味のある市民 (E) 3000人	
その他この法人の目的を達成するために必要な事業	実施なし			0

(法第28条第1項関係様式)

令和7年度 活動計算書

会計年度：令和7年4月1日～令和8年3月31日まで

(法人の名称： 特定非営利活動法人 J A Z Z Y D O G L I F E)

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取年会費	41,000		
賛助会員受取年会費		41,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	2,628,823	2,628,823	
3 受取負担金			
医療費飼い主負担金	213,200	213,200	
4 事業収益			
放棄された動物の保護並びに新しい飼い主を探す支援事業収益	0		
動物愛護・福祉・適正飼養の普及啓発に関する事業収益	0	0	
5 その他収益			
受取利息	1,667	1,667	
経常収益 計			2,884,690
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
人件費 計		0	
(2) その他経費			
動物医療費	633,595		
動物慶弔費	27,995		
ドッグフード代	242,580		
消耗品費	218,072		
車両費	231,313		
通信運搬費	3,669		
会議費	9,944		
地代家賃	1,770,000		
水道光熱費	0		
諸会費	2,950		
研修費	70,750		
印刷製本費	57,508		
雑費	160,230		
保険料	27,360		

支払手数料	10,370		
旅費交通費	77,020		
減価償却費	0		
新聞図書費	3,630		
その他経費 計		3,546,986	
事業費 計			3,546,986
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
人件費 計		0	
(2) その他経費			
会議費	0		
保険料	38,400		
地代家賃	30,000		
水道光熱費	0		
消耗品費	0		
通信運搬費	68,927		
租税公課	1,448		
諸会費	21,150		
業務委託費	0		
支払手数料	114,875		
雑費	2,940		
その他経費 計		277,740	
管理費 計			277,740
経常費用 計			3,824,726
当期経常増減額			△940,036
Ⅲ 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
		0	
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
		0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額			0
当期正味財産増減額			△940,036
前期繰越正味財産額			456,152
次期繰越正味財産額			△483,884

令和7年度 貸借対照表

令和8年3月31日(=会計年度の末日)現在

(法人の名称: 特定非営利活動法人 J A Z Z Y D O G L I F E)

(単位: 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	830,425		
未収金	0		
	0		
流動資産合計		830,425	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産	0		
	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産	0		
	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			① 830,425
II 負債の部			
1 流動負債			
役員借入金	0		
未払金	1,314,309		
流動負債合計		1,314,309	
2 固定負債			
	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,314,309
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		456,152	456,152
当期正味財産増減額		△940,036	
正味財産合計			③ △483,884
負債及び正味財産合計			② 830,425

(記載上の注意事項) ※この事項は、提出する様式に記載する必要はありません。

1 ①と②の額は一致します。

2 ③の額は、「活動計算書」の「次期繰越正味財産額」及び「財産目録」の「正味財産」と一致します。

財 産 目 録

令和8年3月31日(＝会計年度の末日)現在

(法人の名称：特定非営利活動法人 J A Z Z Y D O G L I F E)

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	93,358		
住信SBIネット銀行普通預金	737,067		
未収金			
正会員受取会費未収金	0		
	0		
流動資産合計		830,425	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
	0		
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			830,425
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
役員借入金	0		
未払金	1,200,000		
クレジットカード	114,309		
流動負債合計		1,314,309	
2 固定負債			
	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,314,309
正味財産			① △483,884

(記載上の注意事項) ※この事項は、提出する様式に記載する必要はありません。

①の額は、「活動計算書」の「次期繰越正味財産額」及び「貸借対照表」の「正味財産合計額」と一致します。

(法第10条第1項関係様式)

令和 8 年 度 事 業 計 画 書

令和 8 年 4 月 1 日から 令和 9 年 3 月 31 日まで

(法人の名称： 特定非営利活動法人 J A Z Z Y D O G L I F E)

1 事業実施の方針

当法人では、「大切な命を放棄しない・させない社会づくり」の実現を目指し、放棄された動物の保護及び譲渡活動とともに、動物愛護・福祉・適正飼養の普及啓発活動を重点的に実施します。

近年、多頭飼育問題、高齢者による飼育困難、災害による飼養継続困難など、動物を取り巻く社会課題は多様化しています。当法人では、保護活動を通じて見えてきたこれらの課題について広く情報発信を行い、地域社会全体で解決に取り組む機運の醸成を図ります。

「放棄された動物の保護並びに新しい飼い主を探す支援事業」では、保健所、社会福祉法人、行政機関、保護団体等と連携し、行き場を失った犬の受け入れを行います。受け入れ後は、適切な医療・衛生管理、社会化トレーニング等を実施し、譲渡会やインターネットを活用した里親募集を通じて、新しい飼い主への適正な譲渡を推進します。また、シェルター見学やボランティア受け入れを継続し、地域住民が保護活動に参加しやすい環境づくりに努めます。

「動物愛護・福祉・適正飼養の普及啓発に関する事業」では、ホームページやSNS、各種メディアを活用した情報発信を継続するとともに、譲渡会や講演会、研修会等への参加を通じて、終生飼養や適正飼養の重要性について普及啓発を行います。また、多頭飼育問題や高齢者の飼育問題など、人と動物を取り巻く地域課題についても情報発信を行い、関係機関との連携強化を図ります。

さらに、能登半島地震を契機として継続している「犬の避難所」事業を引き続き実施するとともに、ペット防災に関する啓発活動に力を入れます。地域防災訓練への参加や関係団体との連携を通じて、災害時における同行避難及び飼養継続支援の重要性を広く周知し、人と動物が共に安全に避難できる地域づくりを目指します。

また、認定NPO法人として適正な法人運営に努めるとともに、寄附者、ボランティア及び関係機関との連携を強化し、活動基盤の充実を図ります。これらの事業を通じて、動物福祉の向上と地域課題の解決に貢献してまいります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日時 (B) 当該事業の 実施予定場所 (C) 従事者の 予定人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 予定人数	事業費の 予算額 (単位: 千 円)
放棄された動物の保護 並びに新しい飼い主を 探す支援事業	放棄された動物を 引き取り、必要な医 療処置と家庭で暮 らす練習を行い、新 しい飼い主に譲渡 するまで適正飼養 し管理する施設運 営と災害時の犬の 避難所開設。	(A) 通年 (B) 法人事業所、民 間施設 (C) 5 人	(D) 長野県を中 心に動物保 護活動に関 心のある市 民 (E) 不特定多数	4 9 9 7
	ホームページや SNS にて保護動物 や里親募集の情報 発信。	(A) 通年 (B) 法人事業所 (C) 5 人	(D) 長野県を中 心に動物保 護活動に関 心のある市 民 (E) 不特定多数	
	譲渡会の開催	(A) 年 6 回 (B) 法人事業所、公共 施設、民間施設 (C) 1 0 人	(D) 長野県を中 心に保護動 物を迎えたい市民 (E) 3 0 0	
動物愛護・福祉・適正 飼養の普及啓発に関する事業	活動リーフレットの 配布。	(A) 通年 (B) 動物病院、企業等 の店頭設置 (C) 1 0 人	(D) 長野県を中 心に動物保 護活動のあ る市民、ない 市民 (E) 3 0 0 0 人	2 0 0
	動物愛護・福祉・適 正飼養に関する啓 発活動の実地	(A) 年 5 回 (B) 法人事務所、民間 施設 (C) 1 0 人	(D) 長野県を中 心に犬に興 味のある市 民 (E) 2 0 0 0 人	
その他この法人の目的 を達成するために必要 な事業	実施予定なし			

(法第28条第1項関係様式)

令和8年度 活動予算書

会計年度：令和8年4月1日～令和9年3月31日まで

(法人の名称： 特定非営利活動法人 J A Z Z Y D O G L I F E)
(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取年会費	44,000		
賛助会員受取年会費		44,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	5,500,000	5,500,000	
3 受取負担金			
医療費飼い主負担金	300,000	300,000	
4 事業収益			
放棄された動物の保護並びに新しい飼い主を探す支援事業収益	0		
動物愛護・福祉・適正飼養の普及啓発に関する事業収益	0	0	
5 その他収益			
受取利息	3,000	3,000	
経常収益 計			5,847,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
人件費 計		0	
(2) その他経費			
動物医療費	550,000		
動物慶弔費	20,000		
ドッグフード代	250,000		
消耗品費	200,000		
車両費	200,000		
通信運搬費	3,500		
会議費	30,000		
地代家賃	3,540,000		
水道光熱費	0		
諸会費	3,000		
研修費	70,000		
印刷製本費	60,000		
雑費	160,000		
保険料	27,360		

支払手数料	10,000		
旅費交通費	70,000		
減価償却費	0		
新聞図書費	3,500		
その他経費 計		5,197,360	
事業費 計			5,197,360
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
人件費 計		0	
(2) その他経費			
会議費	0		
保険料	38,400		
地代家賃	60,000		
水道光熱費	0		
消耗品費	0		
通信運搬費	68,000		
租税公課	1,500		
諸会費	21,000		
業務委託費	0		
支払手数料	50,000		
雑費	3,000		
その他経費 計		241,900	
管理費 計			241,900
経常費用 計			5,439,260
当期経常増減額			407,740
Ⅲ 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
		0	
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
		0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額			0
当期正味財産増減額			407,740
前期繰越正味財産額			△483,884
次期繰越正味財産額			△76,144